

市民の命を守り続け、半世紀。神戸市内の災害現場にいち早く駆け付ける同市消防局の救助隊が、20日で発足から50周年を迎える。都市化の進展に伴って専門的な救助活動が求められるようになり、1968年に結成された。95年の阪神・淡路大震災での活動や教訓を踏まえ、近年は市外や県外の大規模災害にも出動。トレードマークとなっているオレンジの活動服は、若手消防隊員たちの憧れとなっている。

(若林幹夫)

# 救助隊 誇り胸に50年

要救助者を引き上げる訓練。チームワークが鍵を握る



連日、厳しい訓練に励む市消防局の救助隊員。7月に大阪府東大阪市である救助大会に向け熱が入る。いずれも北区ひよどり北町3、市消防学校

親子で楽しく  
エコを学ぼう  
6～8月、西区で教室  
市環境局は6～8月に計6回、(こうべ環境未来館(西区見津が丘))で、市内の小学生と保護者対象の「みらいかんエコ教室」を開く。初回は6月3日で、手回し発電機の実験や発電ミニカー工作を楽しむ。申し込み締め切りは5月21日。時間は午前10時半～正午と、午後1時半～3時の2回。定員は各回25人。無料。申し込み多数の場合は抽選。今後も、チヨウのりんぶんで絵がき作り、カブトムシ観察など多彩なテーマを予定している。同館 ☎078-9695-3196

## 若手の憧れ活動の幅広げ

活動の幅が広がる中、市内の救助出動件数も増加。2017年は2230件で、阪神・淡路大震災の年を除き最多となった。特に、1人暮らしの高齢者が自宅で動けなくなるケースなど「建物内からの救助」が目立ち、17年の817件が10年前の2倍以上にのぼる。

市消防局では50周年の節目に合わせ、救助隊の歩みをまとめた記念誌の作成や、企業と共同での記念商品の開発などを検討している。20日の神戸まつりのパレードにも参加する。

警察官と乗る男が電話  
垂水の31歳女性  
50万円詐欺被害  
17日午前、垂水区の女性(31)が「警察官と乗る男」に50万円をだまし取られた」と垂水署に届けた。同署が詐欺事件として調べている。

同署によると、同日午前

## すし形スイーツお待ち



すしに見立てたオリジナルスイーツを販売する神戸学院大学栄養学部の学生ら。神戸学院大学有瀬キャンパス

アが光る。ウニと見まじう軍艦巻きには、トウモロコシのピューレなどを使っている。

商開発のきっかけとなった「にさんがろくプロジェクト」は学生や企業、農漁業関係者が共同で、神戸の農水産物を使って新商品を開発する市の事業。6人は「外国人観光客向け」のテーマに合わせ、日本の食を代表する「すし」を取り入れた。

「無印」神戸に渡る四季」と名付け、食材も旬や季節を参考に選んだ。西区の花「ナデシコ」も食材として使っている。

食品会社「ハートスフィードクリエーツ」(中央区山本通4)の協力を得て、完成までには試行錯誤を重ねた。例えばマグロに見立てたようかんは、味や色合いを調整するため、梅干しや柿など10種類以上の食材を混ぜて試作したが、「梅干しは酸味が強すぎて食べられなかった」と山本さん。

改良。村上さんは「見た目はすしだけれど、甘さやしよっぱさを意識したスイーツ。ウニの軍艦などは食感にもこだわっている。味とともに楽しんでほしい」とPRする。

西区のまつりは午前11時～午後5時半。4種計200個を販売する。1個200円。

(吉田みなみ)

## 神戸学院大学栄養学部の6人

神戸学院大学栄養学部の6人が、オリジナルスイーツを販売している様子。

「にさんがろくプロジェクト」で昨年、グランプリに輝いた自信作だ。

村上有輝さん(20)▽近久真悠さん(20)▽山本真由さん(20)▽林佳乃さん(20)▽中村蓮さん(20)▽黒田彩歌さん(21)の6人。のり巻きは抹茶味のスポンジ、うなぎとたれはゴボウとチヨコで表現するなどアイデア

## 市営墓園で初めてとなる

合葬式墓地「鴨越合葬墓」が、鴨越墓園(北区山田町)内に完成した。明石海峡を望むロケーションで、遺骨を共同で地下に納める合葬施設が、10年間の保管後に合葬する個別安置施設のいずれかの納骨方法を選ぶ。使用料は5～10万円台と、従来の墓地より安価。7月18日に開所式と内覧会を開き、同時に申し込み方法の案内を始める。

近年、家族観の変化などで先祖代々の墓を処分し、永代供養墓へ移行する「墓じまい」が増加。市民の意

## 「鴨越合葬墓」が完成

7月から申し込み案内

市営墓園で初めてとなる合葬式墓地「鴨越合葬墓」が、鴨越墓園(北区山田町)内に完成した。明石海峡を望むロケーションで、遺骨を共同で地下に納める合葬施設が、10年間の保管後に合葬する個別安置施設のいずれかの納骨方法を選ぶ。使用料は5～10万円台と、従来の墓地より安価。7月18日に開所式と内覧会を開き、同時に申し込み方法の案内を始める。

近年、家族観の変化などで先祖代々の墓を処分し、永代供養墓へ移行する「墓じまい」が増加。市民の意

## 市幹部に聞く

消費されずに捨てられる「食品ロス」の削減に取り組めます。市民にとって身近なごみの問題。その中でも食品の割合は意外と高く、調査した結果、自分では意識していない人でも食品ロスを出していることがわかりました。特にロスが目立つのは単身の高齢者や子どもがいる世帯です。例えば高齢者が集まって夕食を食べる会を開けば、会話が弾んで食が進み、ロスが減るかもしれない。そんなアイデアを各局と連携して考えていきたいと思っています。

生物の多様性を維持することにも取り組めます。虫に慣れない子どもが増える中、生き物のつながりを体験を通じて学んでいく機会をつくり出す。それが故郷への愛着を生んでいくのではないかと考えています。外来種

# 神戸

■本社報道部  
〒650-8571  
神戸市中央区東川崎町1-5-7  
TEL...078-362-7040  
FAX...078-360-5501  
e-mail  
houdou@kobe-np.co.jp

■北神支局  
TEL...078-741-5814

■映像写真部  
TEL...078-362-7047  
FAX...078-360-5508  
e-mail  
photo@kobe-np.co.jp

火事や事故の速報、写真、映像提供、身近な話題、生活情報を上記へご連絡ください

あなたの大切な自転車に防犯登録を!

防犯登録料500円(併用可)

防犯登録 点検 安全

防犯登録 ☎123456  
兵庫県

自転車 防犯登録

兵庫県自転車協会  
一般社団法人 兵庫県自転車協会  
☎078-871-7068  
http://hyogo-cycle-bouhens.or.jp/

環境局長 清水 雅範さん

## 食品ロスの削減